

科目名	英語表現 I	英語科目名	English Expression 1	
開講年度・学期	平成 28 年度・通年	対象学科・専攻・学年	4 年全学科	
授業形態	講義・討論・発表	必修 or 選択	必修	
単位数	2 単位	単位種類	履修単位	
担当教員	岡田 晃	居室(もしくは所属)	専攻科棟 3 階	
電話	内線 192	E-mail	akira.ok@小山高専ドメイン	
授業の到達目標	授業到達目標との対応			
	小山高専の教育方針	学習・教育目標(JABEE)	JABEE 基準要件	
	1. テキスト内に出てくる単語の日本語訳、またその逆ができること。	③	E	f
	2. テキスト内の各文法を理解・使用できること。	③	E	f
	3. テキスト内の英文読解ができること。	③	E	f
4. ある課題に対して英語で発表、または英作文ができること。	⑥	E	f	
各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法				
<p>上記 1~3 について：各試験の平均が 60% 以上を満たしている場合、若しくは各試験の平均と、提出課題、小テスト、授業への取り組みの内容と回数を設定水準に基づいて行った評価との合算が、本校所定の基準を満たしたと認められる場合、目標到達とする。</p> <p>上記 4 について：年間を通じて、個人もしくはグループ発表を数回行い、教員評価もしくはクラス学生全体のアンケートにより評価を行う。</p>				
評価方法				
<p>評価は下記項目の加重平均で行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期試験・・・90% ・提出課題、小テスト、授業への取り組みの内容と回数等・・・10% <p>(この割合は変更する場合があるので注意すること。変更する場合は予め授業中に指示する)</p>				
授業内容		授業内容		
1. Unit 1 About Myself		1 6. Unit 8 Chronological Order: History		
2. Unit 1 About Myself 発表・英作文		1 7. Unit 8 Chronological Order: History 発表・英作文		
3. Unit 2 My Hero		1 8. Unit 9 Advantages and Disadvantages		
4. Unit 2 My Hero 発表・英作文		1 9. Unit 9 Advantages and Disadvantages 発表・英作文		
5. Unit 3 Talking about the Future		2 0. Unit 10 Research and Presentation 1		
6. Unit 3 Talking about the Future 発表・英作文		2 1. Unit 10 Research and Presentation 1 発表・英作文		
7. Unit 4 Giving Instruction		2 2. Unit 11 Research and Presentation 2		
8. Unit 4 Giving Instruction 発表・英作文		2 3. Unit 11 Research and Presentation 2 発表・英作文		
9. Unit 5 Promoting Places or Products		2 4. Unit 12 Research and Presentation 3		
1 0. Unit 5 Promoting Places or Products 発表・英作文		2 5. Unit 12 Research and Presentation 3 発表・英作文		
1 1. Unit 6 Comparing Two Things		2 6. Unit 13 Graph Analysis		
1 2. Unit 6 Comparing Two Things 発表・英作文		2 7. Unit 13 Graph Analysis 発表・英作文		
1 3. Unit 7 Describing Graphs		2 8. Unit 14 Pros and Cons of Capital Punishment		
1 4. Unit 7 Describing Graphs 発表・英作文		2 9. Unit 14 Pros and Cons of Capital Punishment		
1 5. 総合演習		3 0. 総合演習		
前期定期試験		後期定期試験		
キーワード	コミュニケーション 異文化理解 発信 協同			
教科書	Prepare Your Speech NAN'UN-DO PHOENIX			
参考書	ハンドアウト			
カリキュラム中の位置づけ				
前年度までの関連科目	英語 I A、英語 I B、英語 II、英会話、ライティング A、ライティング B、英語 III			
現学年の関連科目	英語演習 I、英語表現 II			
次年度以降の関連科目	英語演習 II			
連絡事項				
とにかく間違いを恐れずに積極的に英文に取り組んでください。英語における表現力アップのための基礎的な科目なので積極的な取り組みを期待しています。わからない点は、授業内外で確認すること。また、上記に示した内容は変更する場合があるので注意すること。変更する場合は予め授業中に指示します。				
シラバス作成年月日	平成 28 年 2 月 26 日			